

ロータリーは分かちあいの心
ROTARY SHARES

IBARAKI ROTARY
Club Weekly Bulletin



RI第2660地区 茨木ロータリークラブ 創立 昭和34年(1959年)12月23日



事務局 大阪府茨木市上中条一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL.(072)622-2255 〒567-0881

例会 毎水曜日12時30分 ホテル日航茨木大阪 茨木市中穂積一丁目1-10 TEL.(072)620-2121

会長/坂井正純 幹事/長澤利治 会報委員長/掛谷建郎 姉妹クラブ:台北 西北区 扶輪社 1967年6月7日締結
委員/河原崎 双子クラブ:インドネシア・チネレRC・ジョグジャカルタRC2004年7月19日締結

No.5 平成19年 8月 8日

本日の卓話

8月 8日(水)

「家族花火例会」

奉仕プロジェクト・クラブ管理委員会

出席報告

第2339回例会				前々回	
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
27(6)	16	5	76.19%	4	80.95%

例会記録

第2339回例会 8月 1日(水)晴

ロータリーソング「手に手つないで」斉唱

8月会員誕生 河原崎

8月配偶者誕生 簡 百合子、朱 ちさ子



坂井会長・長澤幹事

会長の時間

坂井正純会長

早いもので、会長就任1ヶ月が過ぎ、残りもわずか1ヶ月です。

ここで朗報を一つ、皆様もすでに承知のこととは思いますが、高校野球の全国大会に、この度大森会員経営の智弁学園が、奈良、和歌山両県とも代表に決定されました。誠にめでたうございます。甲子園での活躍を祈っております。

今月は、会員増強月間です。我クラブは2年後に50周年を迎えるにあたり、会員増強は最も重要な問題です。何故増強が重要かと申しますと、クラブが効果的に機能するためには、会員は絶対必要です。

国際社会、地域社会での奉仕、ロータリー財団への支援、又、クラブレベルを超えて、奉仕活動が可能な指導者を養成することは、クラブ会員基盤の充

実と規模が重要な要素であるからです。

現在、我クラブでは、会員組織委員会での会員増強だけでなく、特別委員会として、50周年準備増強委員会を立ち上げ、クラブ全体で力を注いでいます。

今後とも候補者の推薦等、増強に関する協力をなお一層お願い致します。

幹事報告

長澤利治幹事

1、RI及び2660地区連絡事項

- 1) 2007~08 年度ガバナー補佐エレクト委嘱のお知らせ
- 2) クラブ会長意見交換会の案内(30名未満のクラブのみ) 9/15(土) 於: G事務所

- 3) R-列-の友 8月号推奨記事と関連事項の紹介
- 4) 2007~08年度地区委員会活動計画書 10部
- 5) 全国統一アクトの日(地区行事)の案内
9/8(土):高槻市摂津峡青少年キャンプ場
9/9(日):高槻現代劇場
- 6) 地区会員増強セミナーの案内
9/1(土) 於:天満研修センター
- 7) クラブ国際奉仕・青少年交換委員長会議、来日・帰国学生報告会及び歓迎会の案内
8/25(土) 於:フェイスス月華殿
- 8) 「麻薬・覚せい剤乱用防止センター」ニューズレター第75号となにわエコウェブ

2、茨木市、他RCよりの依頼事項

- 1) 千里RCより35周年記念事業 大学ってどんなところ? に参加の案内(再度)8/5

3、理事会 その他

- 8月8日:弁天さんへ移動例会
- 13日:商工会議所休館日
- 15日:定款により休会

第2回理事会報告(8月1日開催)

- 1) 9月度プログラムの件 承認
- 2) インドネシアWCS活動計画の件 承認
盲目児教育を行う学校へ、目の見えない人専用のコンピューターの寄贈(2,000ドル)
聾学校へ通う貧困家庭の難聴生徒へ補聴器の寄贈(2,500ドル)
ヤンアピ村バンジャペナガ地区、雨水生活者へ簡易上水汲み上げ貯留施設を寄贈(2,000ドル)
- 3) 9月の台北西北RC周年記念については、国際奉仕委員会で決めてもらう
- 4) 会員名簿の変更について 承認
- 5) その他
事務局お盆休暇 8/15・16(水・木) 承認

委員会報告

青少年・RA小委員会 担当 笠原隆之助
RACのフェスティバル出店の報告

ビールの売上げが25万円位で、うちRAの純益が15万円位とか。概算ですが正確には、RACから報告があると思います。茨木西クラブの場所を、半分お借りしたわけですが、お礼等、ちゃんと考えているようで安心しました。ご協力ありがとうございました

米山記念奨学会寄付報告

笠原会員、吉田会員より寄付をいただきました
本日計 30,000円
本日までの合計 50,000円

ロータリー財団寄付報告

吉田会員より寄付をいただきました
本日計 10,000円(81ドル)

卓話

「会員増強月間(会員50人クラブを目指して)」
会員増強小委員会 担当 朱明義

8月は会員増強月間です。ロータリークラブが機能するためには一定規模の会員数が必要です。しかし、残念ながら日本では会員数が減少を続けているようで、ロータリーの友8月号でもその現状のデータを示し、問題提起しています。その中でも現在では会員数21~40人のクラブが最も多いようで、当茨木RCもこの中に含まれます。

茨木RCでの最近の会員数の推移を見てみますと、2005年度末の2006年6月では新入会3名、退会5名で会員数28名、2006年度末の2007年6月でも、新入会3名、退会5名で会員数26名と、残念ながら漸減しています。2007年7月に新入会1名がありましたので、現在の会員数は27名です。

茨木RCは3年後に創立50周年を迎えます。会員増強は坂井会長の方針でも最重要課題です。今年には野田理事と小生が会員増強担当になっています。創立50周年という節目を迎えるにあたって、会員50人のクラブを目指して会員増強に取り組む所存です。とりあえず今年度の会員増強数の目標を10名とします。

会員増強の具体的な方法は、昨年の笠原担当委員長が作成された新入会員未勧誘リストから始めたいと考えています。さらに会員勧誘に当たっては、まず、会員の知己の方々、茨木の企業、専門職務や同業者団体、商工会議所、元ローターアクターなどから勧誘者リストを広げていきたいと思えます。各会員がそれぞれ1名を勧誘していただき、入会されれば、それだけで50人クラブが達成できます。会員の皆様方のご協力よろしくお願ひします。

会員増強で大切なこととして、新入会はもちろんですが、退会をいかに防止するかということがあります。茨木RCでも前述のとおり、過去2年間、退会数が入会数を上回っています。退会の理由の分析をすることによって、退会数を減らす対策を講じ



なければなりません。そのためには、茨木RCの会員全員がクラブの基本である例会について、その出席を義務だけではなく、これまで以上に楽しめる有意義な会合になるべく創意工夫し、茨木RCをより魅力的なクラブにすることにより、自ずと道は開けていくのではないのでしょうか？

ニコニコ箱

配偶者誕生を記念	簡、朱
大森様おめでとうございます。甲子園でのご活躍を祈ります	秋山
智弁学園奈良、和歌山の甲子園出場を祝して	樋口
会長、私の一番必要なものを頂き奥様によろしく。	
大森様甲子園出場おめでとうございます	久保
智弁の決勝、テレビで応援してました。おめでとうございます	倉内
会長の奥様より手作りの扇子を頂いて	長澤
智辯学園、智辯和歌山両校揃って甲子園へ	大森
智弁学園（奈良、和歌山）甲子園出場おめでとうございます	
掛谷 中西、野田、坂井	
会員増強よろしくお願ひします	朱
カラオケ昇段で昇段致しました	多田
久保会員有難うございました。大森会員甲子園出場おめでとうございます	戸川

本日計 52,000円

累計230,950円

次回卓話

「新入会員自己紹介」

西條壽一会員